

分かりやすい記事こそ読まれる記事！

FPの記事の書き方とは？

行列のできるFP事務所プロデューサー 林 健太郎

By 林FP事務所

分かりやすい記事の 鉄則

1. 読者を一人、決める

- 記事は読者がいて初めて成り立つ
- 全ての読者を満足させることは不可能→特定の（一人の）読者を想定する

2. 記事を読んだ読者がどう思うか想像する

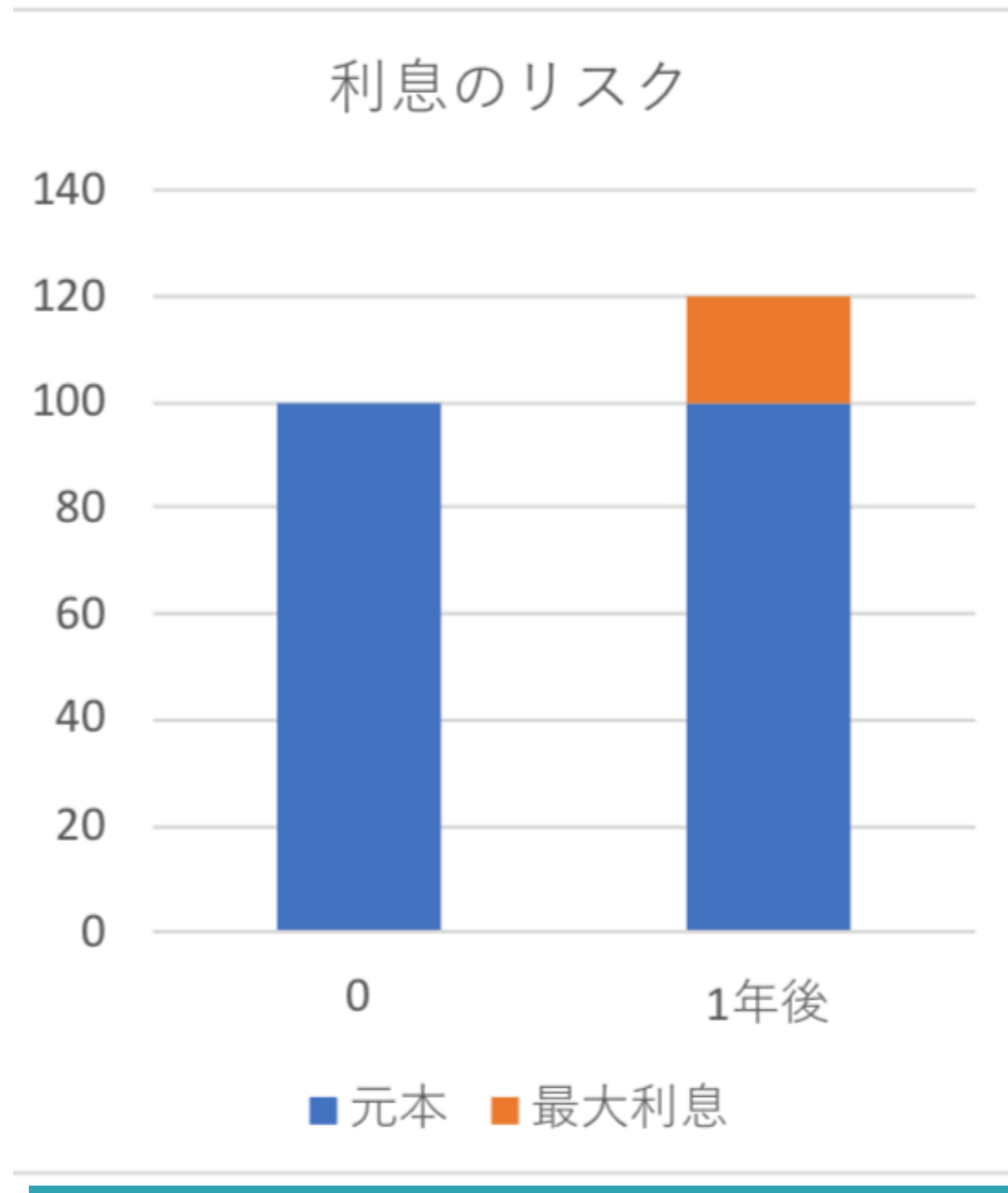
- 想像力が大切
- 記事やコラムは自分の言いたいことをいう場ではない

3. 読者がわからないことは一つまで

- 記事のテーマを「一つ」決める
- 読者が知らない用語を極力減らす...理想は一つ。

イチ読者、イチテーマ

分かりやすい記事の例「リスクとリターン」



■ 読者像

- リスクやリターンという言葉の意味を正しく理解していない
- 投資は怖いので定期預金がメイン

■ 変動金利には「変動のリスク」がある

- 読者は「損をすること=リスク」と勘違いしている→預金にリスクはないと思っている
- 「利息のリスク」という話をすれば誤解だと「明確に分かる」
- リターンという言葉はあえて使わず、利息や金利で説明する→わからない言葉は「リスク」だけ
- 別記事でリターンの説明をすればOK

無料プレゼント中！



詳しくはこちら



<https://startup-fp.com/presentpdf>

行列のできるFP事務所プロデューサー 林健太郎

By 林FP事務所